

1-A-3.
九州地区共同輸送

<川崎陸送(株)>

1. 概要

項目	内容
物流共同化のタイプ	同業他社との物流センター共同化 同業他社との配送の共同化
主な対象貨物	飲料
導入時期	2004年4月
月間取扱貨物量	100トン/月

2. 背景（実施理由、狙い、導入の経緯）

1) 実施理由

- ・ 物流コストの削減
- ・ 輸配送の効率化
- ・ トラック台数の削減
- ・ 環境問題(CO₂、NO_x・PM、騒音問題)への対応
- ・ その他

2) 狙い

- ・ 九州地区の輸配送や倉庫業務などの提携を通じ、人材・車両・機材など物流業務全般を視野に相互利用を進めながら、効率化を図り高品質な物流サービスを目指す。

3. 事業内容

- ・ 九州地区貨物情報(飲料主力)の開示をしあい、輸配送業務の一元化。
- ・ 配車業務共有化(人員の適性配置) *まだ開始したばかりでデータなし。